

自然環境と歴史と文化を融合させた 魅力ある地域づくり

会津若松-4

柳津地区

柳津町

会津若松建設事務所
計画期間：H18～H22/H25～H26

地域づくりの方針

福満虚空蔵尊・町立斎藤清美術館・物産館・道の駅へ通じる一連の散策ルートを設定し各施設への周遊支援を行い、町の重要な観光資源である「虚空蔵尊を中心とする只見川流域の景観」の整備・保全に努め、柳津らしさのある地域づくりを目指す。

主な事業内容

福満虚空蔵尊などの魅力ある地域資源を有する本地区の回遊性を向上させるため、

桜づつみ

を整備しました。

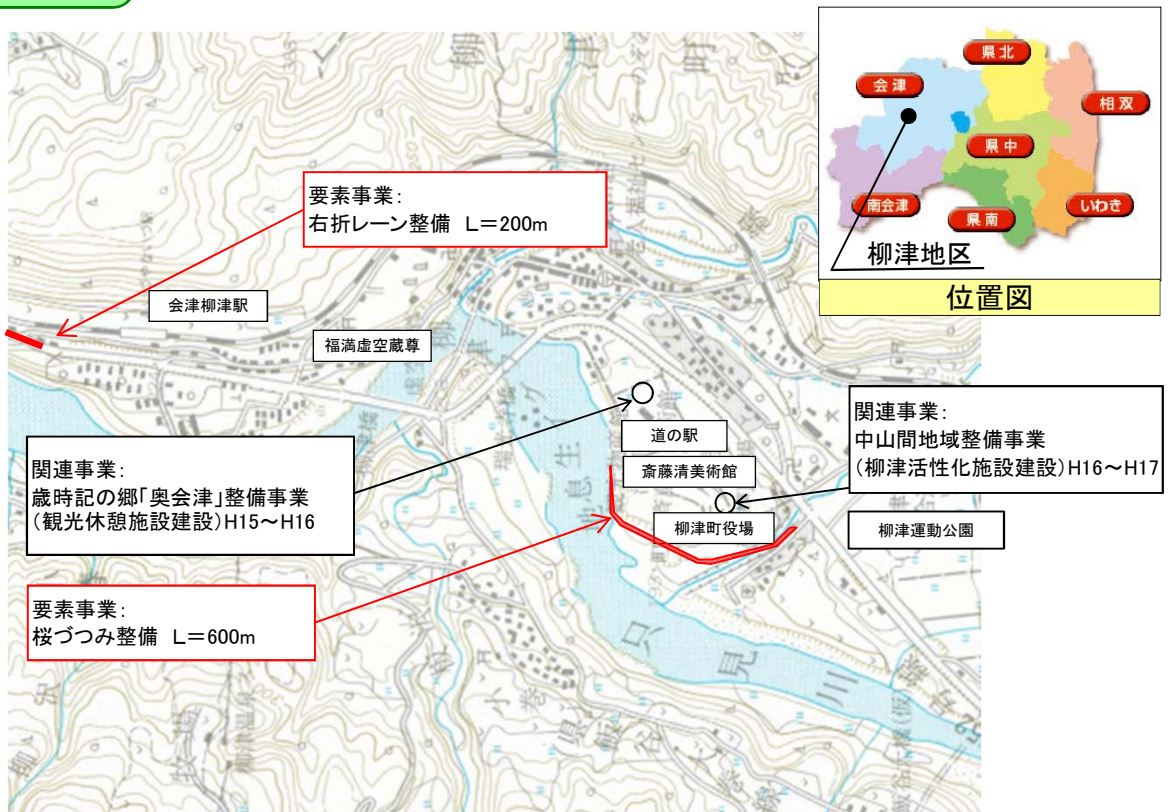
町の都市再生整備計画事業と連携し、会津柳津駅に入る国道252号交差点に

右折レーン

を整備しています。



事業概要図



地域の現状

柳津町は福満虚空蔵尊圓蔵寺を中心にした門前町として栄え、現在は旅館やまんじゅう店が点在する情緒豊かな温泉街となっており、多くの観光客が訪れています。しかし、少子高齢化等により活気が失われ、地域の活性化が大きな課題となっています。

将来に向けて人口の定着を図るための社会生活基盤の整備、特色ある産業の振興、生活環境の充実、健康で生き甲斐のある生活の確保、多様な人材育成を推進していくことが重要です。

地域づくりのあゆみ

平成18年

- ・交流人口の拡大に向けて、柳津のまちなかを来訪者に周遊してもらうためのマップについて柳津地区地域懇談会を開催し意見交換を実施。

平成19年

- ・マップと関連させた案内看板の整備について、柳津地区地域懇談会を開催し意見交換を実施。

平成23年

- ・都市再生整備計画事業（町）

平成25年

- ・右折レーン整備開始

地域づくりを進める上での課題

- ・地域づくりに参加するメンバーが固定化しているため、新たな参加者を募っていく必要があります。
- ・過疎化の進行により後継者が減少しているため人材が不足しています。
- ・地域づくりの核となれるような人材の確保が必要です。

実施した感想

（町担当者）

■まちなか案内看板の設置については、集約に苦労したものの住民からの意見が反映された設置計画を策定することができ良かったです。

（地区住民）

■住民（委員）の方が柳津の観光について、出来る範囲の中で真剣に協議する場を設けることができ、結果として一つの形として残すことが出来ました。

元気づくりの立役者たち

福満虚空蔵尊圓蔵寺



只見川



斎藤清美術館



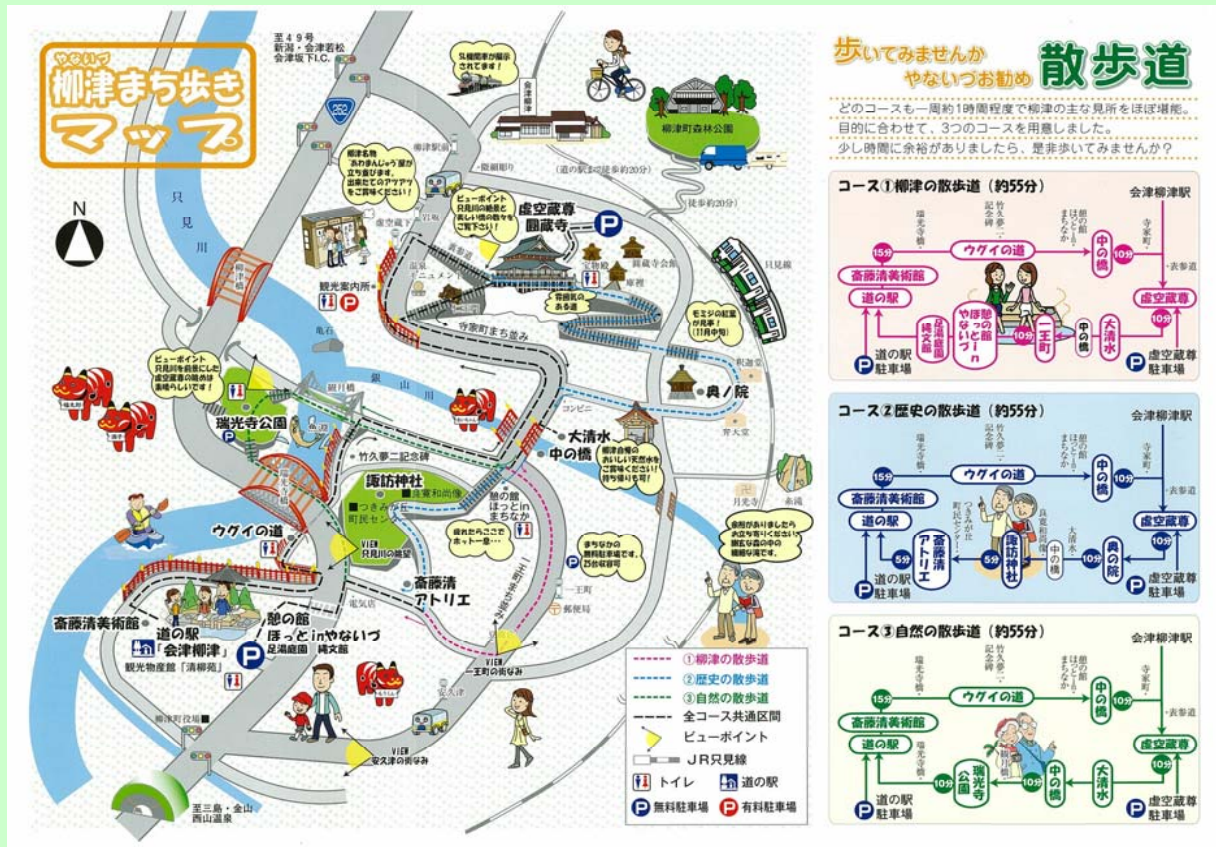
あわまんじゅう



事業の効果

■地域資源の周知活動の拡大

地域懇談会で作成した周遊マップを柳津町商工会が印刷し、観光案内所等に設置し、訪れた観光客への配布に至りました。



■他地域との交流連携

猪苗代町のホテル宿泊者に周遊観光を楽しんでもらうために、ホテルがツアーバスを運行し、柳津町を案内しています。

地域の課題・今後の展望

福満虚空蔵尊や道の駅等を訪れている観光客に、いかにまちなかを周遊してもらうかが課題であり、まちなかを周遊を誘導するため、マップや案内看板を活用したイベントの開催等のソフトの取り組みを検討中です。

整備内容及び利用状況

案内看板の設置



施工前



施工後



施工前



施工後

利用状況

柳津町を訪れた観光客に、まちなかの魅力を情報発信しています。

関係機関

- 福島県 会津若松建設事務所 企画調査課
- 柳津町地域振興課 商工観光班
- 柳津町地域振興課 建設班

TEL : 0242-29-5455

TEL : 0241-42-2114

TEL : 0241-42-2117